

平成27年度 第2回 学校評価 アンケートの集計(%)

A…よくあてはまる B…あてはまる C…どちらともいえない D…あてはまらない

左の数は第1回目の結果。矢印のない数は、1回目と同じ結果。

			A	B	C	D
子どもの様子	1	夢中になって遊ぶ	71→63	21→31	8→6	0
	2	言動で伝える	65→67	35→27	0→6	0
	3	動植物を大切に	47→59	41→33	12→8	0
	4	決まりを守る	45→48	41→39	14→13	0
	5	友達と楽しむ	69→81	29→17	2	0
	6	くじけず	61→69	35→17	4→12	0→2
幼稚園の取組	7	教育目標	73→77	27→23	0	0
	8	環境の工夫	80→81	18→19	2→0	0
	9	家庭・地域との連携	75→79	25→21	0	0
	10	情報発信	51→60	45→40	4→0	0
	11	一人一人を大切に	84→88	14→10	2	0
家庭では	12	会話	57→67	43→33	0	0
	13	食生活について	53→50	39→46	8→4	0
	14	読み聞かせや読書	25→39	59→40	14→19	2
	15	自分のことは自分で	35→35	51→50	14→15	0

(1)「子どもの様子」では、

・2, 6のように、Aも増えたがCも増えたところがある。がんばっている子どもがいる反面、できていないように見える子どもがいることになる。

・1では、もう少し夢中になって遊んでほしいという親の願いもあろうかと思う。全体的に夢中になって遊んでいるように見受けられる。

・言葉や体で表現することにも力を入れなければならない。

・動植物を大切にすることや友達と一緒に楽しく遊ぶことはよい傾向になってきている。

(2)「幼稚園の取組」では、

・Cが減りAが増えている。幼稚園の取組に対してよしとする傾向になっている。

・一人一人を大切にしているかどうかについて、一部の保護者と共通理解をすることが必要である。子どもの正しいとらえ方を話し合い、そのことを子どもに生かしていきたい。

(3)「家庭では」は、

・会話を大切にしようしたり、食生活について意識的に考えようしたりする家庭も増えてきた。

・読み聞かせは、不十分な家庭もあるが、Aも増えている。読書マラソン100冊も全員が達成している。

・自分のことは自分でするについては、時間はかかるかもしれないが、家庭内での役割を決め、実行できるよう見守ることが大切である。

